

岡山県立倉敷天城高等学校

理数科ニュース

第3号

7月20日発行

発行：理数科

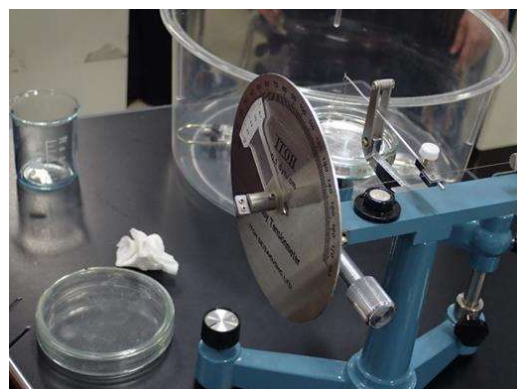
～科学英語実験プログラム～

主催 岡山県立倉敷天城高等学校
期日 令和4年7月14日（木）13:50～15:30（6・7限）
会場 岡山県立倉敷天城高等学校 第1化学教室
講師 岡山大学教育学部 喜多雅一 先生，岡山大学大学院の留学生3名

「次世代を担う高校生に、第一線で活躍する科学者による講義、体験的実習等を通して、科学技術に対する関心を高め、創造性、知的好奇心・探究心の育成を図り、英語でのコミュニケーションによって科学実験を遂行する能力を育成する。」という目的で、毎年理数科1年生を対象に行われている行事です。今回は、岡山大学から特命教授 喜多雅一先生、留学生 Kennedy 先生、Margaux Crouzet 先生、Victor Mahaut 先生をお招きして、英語で授業と実験をしていただきました。始めに、水の水素結合と洗剤の界面活性の性質について学び、その後、メチレンブルーによる陰イオン洗剤の定量法（Determination of anionic detergent）と3種類の表面張力の測定法（How to measure surface tension）を実験しました。知っているも、普段あまり意識しない表面張力を実験により体感することができて、とても興味深い内容でした。



メチレンブルーと吸光度計を用いて洗剤の量を測定



白金のリングを溶液の表面に接触させて引っ張り上げる

